

第70回鈴木賞募集要項



鈴木梅太郎博士

鈴木梅太郎博士は、旧堀之新田村（現在の牧之原市）出身で、オリザニン（ビタミンB₁）を発見したノーベル賞候補とも言われた日本のビタミン研究の基礎を確立した偉人で、特許庁では、十大発明家として紹介されています。

鈴木賞は、故鈴木梅太郎博士の学徳を称え、偉業を顕彰し、後進者の理科学研究意欲の向上を図るために昭和30年に制定されました。

県内中学生・高校生の優秀な理科学研究論文と理科教育に熱心な教員に対し表彰を行っています。

応募締切 令和5年9月29日（金）

選考結果発表 令和5年11月上旬

授与式 令和5年12月2日（土）

● 募集要項

	中学校の部	高等学校の部	理科教育功労賞
応募資格	県内中学校に在学している生徒（個人又はグループ）であって、学業並びに人物ともに優秀であって理科学研究（製作品などは除く）を行った者	県内高等学校に在学している生徒（個人又はグループ）であって、学業並びに人物ともに優秀であって理科学研究（製作品などは除く）を行った者	県内の中学校又は高等学校の教員のうち、理科学研究に熱心で、生徒の指導、理科教育意欲の増進に努め、広く社会的に功績のあった者
応募方法	生徒は、研究論文の応募について、学校の教員に相談してください。 教員は、研究要旨（様式1）を添えて学校又は市町ごとにとりまとめて応募してください。 (1) 研究論文 ・様式は任意であるが、A4版又はB4版とする。 ・研究の目的、方法、結果、考察の順にまとめる。 ・学校名、学年、氏名を記載する。 ・引用文献等がある場合は、その出典元を記載する。 (2) 研究要旨 ・氏名、学年、学校名、学校所在地、担当教員名、研究課題区分（物理、生物、化学、地学、その他）、研究課題名、研究論文の返却の要否及び研究の要旨を記載する。 ※共同研究の場合は、主研究者名と共同研究者名を区別して記載すること。 ※他の賞と重複しないように応募すること。		中学校長、高等学校長又は教育事務所長その他所属長は、所属教員の中に適任と認められる者がいる場合は、氏名、生年月日、略歴、推薦理由及び功績（賞罰を含む）を記載した推薦書（様式2）を提出してください。
審査方法	選考委員による選考		
選考数	10点以内	5点以内	2人以内
副賞	記念品	賞金（正賞5万円、準賞3万円）	記念品
応募先	一般社団法人鈴木梅太郎博士顕彰会（〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号静岡県健康福祉部薬事課内） 電話番号：054-221-2412 E-mail：umetarou@e4.gmob.jp		

応募に関する様式は当顕彰会ホームページに掲載しています。
<https://suzukiumetarou.web.fc2.com/suzukisho.html>



本事業は、37の会員の皆様の会費等により運営されています

